

黒正塾・寺子屋の活動記録

第 1 回 「史料が語る経済史」		
1999 年 7 月 29 日	農書にみる江戸時代の農業 —大和国「山本家百姓一切有近道」を素材にして—	徳永 光俊 (大阪経済大学日本経済史研究所 所長)
1999 年 7 月 30 日	日誌にみる江戸時代の農村 —河内国「午年日記帳」を素材にして—	徳永 光俊 (大阪経済大学日本経済史研究所 所長)
1999 年 7 月 31 日	史料が語る農林業の歩み	山田 達夫 (大阪経済大学学長)
「史料が語る経済史」 (於：和歌山)		
1999 年 11 月 14 日	農書にみる江戸時代の農業と農村 —紀伊国「作り方秘伝」を読む—	徳永 光俊 (大阪経済大学日本経済史研究所 所長)

第 2 回 「史料が語る経済史」		
2000 年 7 月 27 日	京都呉服商人の営業戦略—中島家（銭屋）文書を読む—	渡邊 忠司 (大阪市史料調査会主任調査員)
2000 年 7 月 28 日	近世の飛脚にみる通信・宅配事情 —『飛脚問屋井野口屋記録』を読む—	渡邊 忠司 (大阪市史料調査会主任調査員)
2000 年 7 月 29 日	日本の貨幣学—江戸時代の藩札について—	作道 洋太郎 (大阪大学名誉教授)

第 3 回 「史料が語る経済史」		
2001 年 7 月 26 日	電子化事始—戦時下の電機企業—	吉田 秀明 (大阪経済大学経済学部助教授)
2001 年 7 月 27 日	松下電器歴史館（大阪府門真市）見学	吉田 秀明 (大阪経済大学経済学部助教授)
2001 年 7 月 28 日	日本の企業グループの歴史と現在 —新興コンツェルンと株式会社—	下谷 政弘 (京都大学大学院経済学研究科教授)
(秋季開催) 写真展との共通テーマ “見て、学んで わが町再発見”		
2001 年 10 月 28 日	往来物で学ぶ江戸時代 (於：大阪・瑞光寺)	徳永 光俊 (大阪経済大学日本経済史研究所 所長)
2001 年 11 月 2 日	往来物で学ぶ江戸時代 (於：本学)	徳永 光俊 (大阪経済大学日本経済史研究所 所長)

第 4 回 史料が語る経済史—「イギリス」って何?—		
2002 年 7 月 25 日	史料と写真によるイングランドの歴史散策 —古代ブリタニアからピューリタン革命まで—	松村 幸一 (大阪経済大学経済学部教授)
2002 年 7 月 26 日	アイルランド：土地と自由を求めて —連合王国のアキレスの腱—	本多 三郎 (大阪経済大学経済学部教授)
2002 年 7 月 27 日	複合国家（連合王国）イギリスの形成	山本 正 (大阪経済大学人間科学部 助教授)

第 5 回 3 大学学術交流記念「史料が語る経済史」		
2003 年 7 月 5 日	黒正巖と『経世済民』史学	徳永 光俊 (大阪経済大学日本経済史研究所 所長)
2003 年 7 月 19 日	日本における経済社会の成立	岩橋 勝 (松山大学大学院経済学研究科科 長)
2003 年 7 月 26 日	東アジアにおける日本経済史	村上 勝彦 (東京経済大学学長)

第 6 回 3 大学学術交流記念「史料が語る経済史」		
2004 年 7 月 17 日	最後の将軍徳川慶喜と京都・大坂	家近 良樹 (大阪経済大学人間科学部教授)
2004 年 7 月 24 日	日記に見る 20 世紀の地域経済史	川東 諄弘 (松山大学経済学部教授)
2004 年 7 月 31 日	経済小説で読み解く戦後経済史	堺 憲一 (東京経済大学経済学部教授)

第 7 回 3 大学学術交流記念「史料が語る経済史」		
2005 年 7 月 16 日	黒正巖と日本経済学—道理貫天地をめぐって—	徳永 光俊 (大阪経済大学経済学部教授)
2005 年 7 月 23 日	東西交流 今と昔—紅茶と砂糖をめぐって—	渡辺 孝次 (松山大学経済学部助教授)
2005 年 7 月 30 日	歴史における『市民』という言葉—近代の再検討—	福土 正博 (東京経済大学経済学部教授)

第 8 回 「史料が語る経済史」 アイルランド土地問題 ～過去と現在～		
2006 年 7 月 15 日	イングランドからやってきた地主たち ～16・17 世紀のニューイングリッシュ～	山本 正 (大阪経済大学人間科学部教授)
2006 年 7 月 22 日	土地戦争と土地改革～19 世紀から独立まで～	本多 三郎 (大阪経済大学経済学部教授)
2006 年 7 月 29 日	土地政策と土地委員会の軌跡～独立から今日まで～	田畑 保 (明治大学農学部教授)

第 9 回 「史料が語る経済史」 『杉田定一関係文書目録』出版記念（図書館共催）		
2007 年 7 月 14 日	杉田仙十郎・定一 夫婦の近代	家近 良樹 (大阪経済大学経済学部教授)
2007 年 7 月 21 日	自由民権運動と杉田定一	飯塚 一幸 (大阪大学大学院文学研究科准教授)
2007 年 7 月 28 日	杉田定一関係文書の世界	二宮 美鈴氏 (大阪経済大学日本経済史研究所研究員) 岩本 真一氏 (大阪経済大学日本経済史研究所研究員) 熟 美保子氏 (大阪経済大学日本経済史研究所研究員)

第 10 回 「史料が語る経済史」 東アジア世界と昭和日本		
2008 年 7 月 12 日	東アジア工業化と松下電器 —エレクトロニクス事業の構造変化—	少徳 敬雄 (松下電器産業株式会社元副社長)
2008 年 7 月 19 日	昭和の大阪と在阪朝鮮人—戦前期を中心に—	北崎 豊二 (大阪経済大学元学長)
2008 年 7 月 26 日	20 世紀朝鮮史の国際環境	李 憲昶 (韓国・高麗大学校教授・経済史学会副会長)

第 11 回 「史料が語る経済史」 1930 年代世界恐慌をふりかえって		
2009 年 7 月 11 日	世界恐慌と経済政策—とくにフランスの場合—	竹岡 敬温 (大阪大学名誉教授)
2009 年 7 月 18 日	昭和恐慌下の日本経済	秋吉 史夫 (大阪経済大学経済学部専任講師)
2009 年 7 月 25 日	自由と規制—1930 年代恐慌から何を学ぶか—	西川 純子 (獨協大学名誉教授)

第 12 回 近代東アジアの国際情勢と「韓国併合」		
2010 年 7 月 10 日	近代東アジアの国際秩序と「韓国併合」	閻 立 (大阪経済大学経済学部准教授)
2010 年 7 月 17 日	韓国から見た「韓国併合」	金 鳳珍 (北九州市立大学外国語学部教授)
2010 年 7 月 24 日	日本から見た「韓国併合」	月脚 達彦 (東京大学大学院総合文化研究科准教授)

第 13 回 辛亥革命と近代東アジア		
2011 年 7 月 9 日	連鎖的視点からみる辛亥革命と日本	山室 信一 (京都大学人文科学研究所教授)
2011 年 7 月 16 日	辛亥革命の背景と日中関係	川島 真 (東京大学大学院総合文化研究科准教授)
2011 年 7 月 23 日	辛亥革命と中国の近代史	佐々木 揚 (佐賀大学文化教育学部教授)

第 14 回 関西経済と中小企業—過去・現在・未来—		
2012 年 6 月 30 日	大阪経済の歴史的眺望—伝統と革新の系譜—	宮本 又郎 (大阪経済大学客員教授・大阪大学名誉教授)
2012 年 7 月 7 日	地域社会に組み込まれた産地の中小企業	加護野 忠男 (大阪経済大学客員教授・神戸大学名誉教授)
2012 年 7 月 14 日	東大阪の中小企業集積の形成と発展	植田 浩史 (慶應義塾大学経済学部教授)

第 15 回 1930 年代前半の日本とアジア		
2013 年 7 月 6 日	日本綿業とアジア—経済外交を通して考える	籠谷 直人 (京都大学人文科学研究所教授)
2013 年 7 月 13 日	1930 年代の中国と日中経済関係 —国歌になる歌が生まれた時代—	久保 亨 (信州大学人文学部教授)
2013 年 7 月 20 日	小説にから見る普通の人々 —1930 年代における庶民と大衆—	近藤 直美 氏 (大阪経済大学経済学部教授)

第 16 回 世界に羽ばたく大阪企業		
2014 年 7 月 5 日	日清食品創業者・安藤百福—不撓不屈の企業家精神	筒井 之隆 (安藤百福発明記念館館長・日清食品ホールディングス株式会社常勤顧問)
2014 年 7 月 12 日	日本国籍(本籍：大阪堺)のグローバル企業を目指して ～大阪流「どぶ板営業」は世界に通用するか～	坪内 俊貴 (ダイキン工業株式会社執行役員空調営業本部長)
2014 年 7 月 18 日	ダイキン工業株式会社 堺製作所金岡工場見学バスツアー	

第 17 回 日中戦争を考える		
2015 年 7 月 4 日	日産の満洲移駐と産業開発政策の展開	飯塚 靖 (下関市立大学経済学部教授)
2015 年 7 月 11 日	近代中国綿業と日本—技術を通して考える	富澤 芳亜 (島根大学教育学部教授)
2015 年 7 月 18 日	戦時図書「掠奪」と日本による中国調査活動	金丸 裕一 (立命館大学経済学部教授)

第 18 回 イスラームの過去・現在・これから		
2016 年 7 月 2 日	イスラーム教とグローバル社会	池内 恵 (東京大学先端科学技術研究センター准教授)
2016 年 7 月 9 日	イスラーム世界と帝国日本経済 —戦間期大阪・神戸の対「回教圏」貿易をめぐって—	坂本 勉 (慶應義塾大学名誉教授)
2016 年 7 月 16 日	イスラームとビジネス活動—パキスタンを中心として—	川満 直樹 (同志社大学商学部准教授)

第 19 回 資源の経済史		
2017 年 7 月 1 日	石油ではじまり、石油で敗けた太平洋戦争 —資源の安全保障を考える—	三輪 宗弘 (九州大学附属図書館記録資料館産業経済資料部門教授)
2017 年 7 月 8 日	農牧畜資源と戦前の日豪交易 —羊毛・小麦を中心に—	天野 雅敏 (岡山商科大学経営学部教授)
2017 年 7 月 22 日	資源を争う日本と中国—鉄をめぐる対立と日中戦争—	萩原 充 (釧路公立大学経済学部教授)

第 20 回 考古学への招待		
2018 年 7 月 14 日	ヒトはなぜ洞穴に住んだか—洞穴遺跡と考古学—	藤山 龍造 (明治大学文学部准教授)
2018 年 7 月 21 日	近現代考古学の可能性 —社会に開かれた歴史を目指して—	安藤 広道 (慶應義塾大学文学部教授)
2018 年 7 月 28 日	海外考古学調査と地理情報技術活用の現在 —中国と中東の事例から—	渡部 展也 (中部大学人文学部准教授)

第 21 回 五四運動と東アジア		
2019 年 7 月 6 日	五四運動と中国知識人	閻 立 (大阪経済大学経済学部教授)
2019 年 7 月 13 日	周縁への眼差し、周縁からの眼差し —五四運動と大正モダニズム—	緒形 康 (神戸大学大学院人文学研究科教授)
2019 年 7 月 20 日	「愛国無罪」の源流—日中関係の中の五四運動—	村田 雄二郎 (同志社大学グローバル・スタディーズ研究科教授)

第 22 回 近代とスポーツ		
2021 年 7 月 3 日	オリンピック対抗運動の系譜	高嶋 航 (京都大学大学院文学研究科教授)
2021 年 7 月 10 日	三つの東京五輪と日本の近現代	坂上 康博 (一橋大学大学院社会学研究科教授)
2021 年 7 月 17 日	東京オリンピックと東海道新幹線	老川 慶喜 (立教大学名誉教授)

第 23 回 昭和の経済史		
2022 年 7 月 2 日	朝鮮戦争特需以後における経団連防衛生産委員会の模索 —日本技術協力会社の設立と南ベトナムへの技術者派遣—	澤井 実 (大阪大学名誉教授)
2022 年 7 月 16 日	住友の鉱山・製錬業—昭和恐慌期から戦後復興期まで—	渡邊 純子 (京都大学大学院経済学研究科教授)
2022 年 7 月 23 日	阪神電気鉄道の昭和史	廣田 誠 (大阪大学大学院経済学研究科教授)

第 24 回 大阪の歴史再考		
2023 年 7 月 8 日	迷路のような大阪梅田の誕生 —鉄道と商業施設の歴史を中心に—	谷内 正往 (大阪商業大学総合経営学部教授)
2023 年 7 月 15 日	社寺参詣と鉄道—戦前期の関西地方を事例に—	平山 昇 (神奈川大学国際日本学部准教授)
2023 年 7 月 22 日	近代大阪における百貨店の歴史	加藤 諭 (東北大学学術資源研究公開センター准教授)

第 25 回 春の部 歴史のなかの人間と生きもの・環境		
2024 年 5 月 11 日	中国パンダ外交史	家永 真幸 (東京女子大学現代教養学部教授)
2024 年 5 月 25 日	スギ・タケ・クリの戦国日本	高木 久史 (大阪経済大学経済学部教授)
2024 年 6 月 22 日	経済学は〈自然〉をどう考えてきたか	桑田 学 (放送大学教養学部准教授)